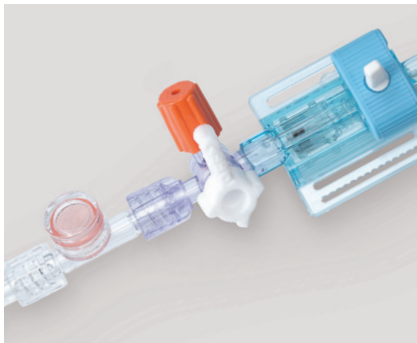


R.O.S.E™ (ローズ) ダンピング・デバイス

Resonance Over-Shoot Eliminator



R.O.S.E™の装着例

液体充填式の観血式血圧測定システムは、システム全体の機械的フィルタ特性によって、入力波形が歪んで測定されてしまう場合があります。それは実際の血圧波形では、収縮期や拡張期の共振現象（オーバーシュート/アンダーシュート）として現われます。

近年では、閉鎖式の血圧測定ラインが増えていますが、閉鎖回路用のデバイス、血圧チューブの材質やコンプライアンス、およびライン内の気泡は、システムのダイナミックレスポンス（制動係数/共振周波数）に影響を与えます。

R.O.S.E™は、アンダーダンピング（制動不足）で生じる収縮期圧の共振を取り除くよう設計された、ダンピング・デバイス（共振除去装置）です。

カタログ番号

682105

製品名

R.O.S.E™

包装単位

1箱25個入

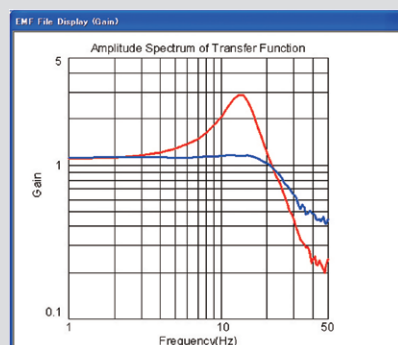


R.O.S.E™の特長と利点

- 特別な充填操作や煩雑な調整は不要（約90～180 cmのモニタリングラインに合わせた設計）
- 血圧トランスデューサの近くに装着するだけでアンダーダンピングによるオーバーシュートを矯正
- 血液の逆流や空中細菌汚染を防ぐ設計

■ ローズによる改善例

【ゲインの周波数特性曲線】 注1



赤線：改善前 / 青線：改善後

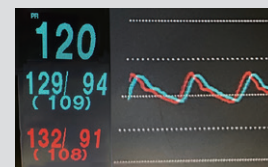
注1 社内データ

【モニタ上の表示値】

改善前
(収縮期のオーバーシュート+12 mmHg)



改善後



青圧値と波形：評価サンプル・キット / 赤圧値と波形：コントロール（圧源）
(Aorta wave / HR: 120 bpm)

心臓外科用に極端に全長が長いモニタリングラインにローズを組み込み、平坦周波数帯域を延ばして収縮期のオーバーシュートを改善しています。